

# 江戸川区SDGs中学生議会を開催



令和3年11月6日、江戸川区議会では、江戸川区が進めるSDGs推進の取り組みのひとつとして「江戸川区SDGs中学生議会」を開催しました。これは区議会議員により設立した江戸川区SDGs議員連盟が中心となり実施したものです。全区立中学校から代表中学生が集い、4つのグループに分かれ区議会議員とともに、SDGsの視点から自分たちにできることやアイデアを出し合い、活発な議論を交わして、本番に向けて質問と宣言の準備をしてきました。

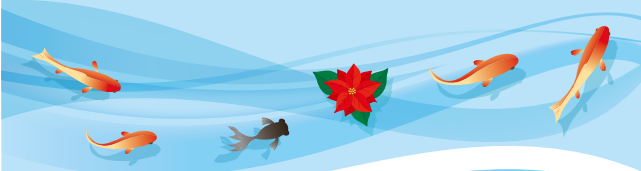
当日は、アンワルルK.チャウドリー国連大使からのビデオメッセージや、SDGsに取り組むトラウデン直美さんの特別登壇、高木秀隆議員連盟会長、斉藤猛区長からあいさつがありました。会議は、議長と副議長を中学生議員が担当して進行し、グループごとに中学生議員が考えてきた意見や質問、提案があり、区長を始めとした執行部が答弁をしました。最後に全員で考えた「江戸川区SDGs中学生宣言」を行い、SDGsの目標達成に向けて自分たちが取り組むことを決意しました。

詳細は、区議会ホームページに掲載しております。右記のQRコードからぜひご覧ください。



# えどがわ 区議会 だより

## SDGs中学生議会号



発行 江戸川区議会



<https://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/>



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

江戸川区議会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

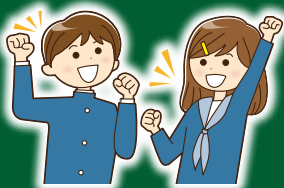
## 江戸川区SDGs中学生宣言

これからの次代を担う中学生議員らは、江戸川区の未来がより良いものとなるように、自らが主体となってSDGsに取り組むことを宣言しました。



### 宣言内容

- ともに意見を出し合い、それを尊重し、一人ひとりがよい江戸川区を作っていくという意識を決して忘れません。
- SDGsを多くの人に知ってもらい、実行してもらえるように努力していきます。
- SDGs中学生議会で培った膨大な情報を各学校で反映させ、様々な問題に自主性を持ちながら努めます。
- まずは自分たちが、江戸川区について理解を深め、個人や学校での活動を通して、SDGsの認知度を高め、積極的に取り組んでいきます。



## トラウデン直美さん特別登壇

特別ゲストとしてトラウデン直美さんが登壇し、「どういう未来を生きていきたいか、それを決めるのは70年後も生きている私たちであるべき



のではないかと思います。だから今、どういう未来を生きたいか、こういう社会にしないといけない等、皆さんが発することが本当に未来を変えるパワーになると思うので頑張ってください！」等、中学生議員へ思いの込められたエールをいただきました。詳細は右上のQRコードからぜひご覧ください。

## 江戸川区SDGs中学生議会議員

小松川第一	名古屋桃花	清新第一	Kasim Alaa
小松川第二	上田 侑生	清新第二	渡部 心晴
小松川第三	李 康暁	瑞江	酒井 健介
松江第一	飯柴 遼	瑞江第二	佐藤 綾香
松江第二	吉谷 郁秋	瑞江第三	高橋龍之介
松江第三	美和 柊	春江	水口 周
松江第四	國吉 乙羽	鹿本	エイエイ那雛
松江第五	平田 樹希	鹿骨	伊藤 朱里
松江第六	古谷 碧	篠崎	宇田川 愛
二之江	根岸 理奈	篠崎第二	中尾 諒
葛西	新田 美空	小岩第一	佐藤 巴香
葛西第二	根津 圭祐	小岩第二	吉田 哉音
葛西第三	清水陽奈子	小岩第三	田辺 裕一
南葛西	椎名 真白	小岩第四	山本 彩矢
南葛西第二	浅野 日向	小岩第五	猪瀬 未来
西葛西	兒玉 和奏	上一色	堀野陽奈子
東葛西	平山あいね		

各代表中学生 33人

## 江戸川区SDGs中学生議会実行委員会

◎区議会議員	しかくら勇	区議会議員	斉藤つばさ
○区議会議員	所たかひろ	区議会議員	田島 寛之
国連の友 Asia-Pacific	金森 孝裕	区議会議員	佐々木ゆういち
国連の友 Asia-Pacific	大戸 天童	区議会議員	小林あすか
国連の友 Asia-Pacific	高島まゆみ	区議会議員	牧野けんじ
株式会社 W TOKYO	田嶋 康弘	区議会議員	本西みつえ
鹿本中学校校長	富永 光一	区議会議員	神尾てるあき
松江第六中学校副校長	滝沢二三雄		
ジェイコム東京江戸川局	山崎 孝之		

◎実行委員長 ○副実行委員長

## 区議会広報委員会 (◎委員長 ○副委員長)

◎高木 ひでたか ○竹内 すすむ  
岩田 まさかず 小俣 のり子



## 中学生議会議員からの主な質問

SDGsの考え方、区の施策について学習し理解を深めた中学生議会議員が、学習してきたことを踏まえ、斉藤猛区長に意見や質問を述べました。ここでは、各グループの質問と答弁の要旨を掲載します。

### 第1グループ

**問** 技術や工夫でごみ箱を配置することはできないのか。

**答** 環境問題に配慮し、ごみは減らさないといけない。今後の課題としてよい提案をいただいたと考えている。

**問** 喫煙所をつくる予定は。

**答** 現在、駅前広場3か所に設置している。吸う人、吸わない人の共生を図り、区民の健康を守るために環境を整えていく。

**問** 区公式ホームページ以外にどのような情報発信方法があるのか。

**答** 広報誌やSNS等で発信しており、よりよい方法を研究していく。

**問** 自然の多いまちを発信するためにも、人が集まる商業施設を。

**答** 自然豊かな区の魅力を発信していくためにも、江戸川区に建てたい進出したいと、商業施設側に思ってもらえるまちにしていきたい。

**問** 子どもからの意見や見えている現状を大人に伝える場を。

**答** 様々な形で意見を聞きたい。しっかり考えていきたい。

**問** 食物アレルギーがある生徒も、対象となる食材を除いて給食をお代わりすることができないか。

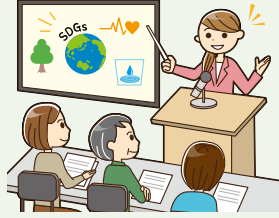
**答** 安全面から認めていないが、何かできることはないか研究したい。

**問** 性別に関係なく働けるまちづくりを。

**答** 目指すのは、性別に関係なく、個性と能力を発揮できる社会の実現。そのための取り組みを進めていく。

**問** 制服について、男子がスカートを着用することは可能か。私服登校はどうか。

**答** 男子のスカートは可能である。制服や私服については様々な意見がある。よく議論してほしい。



### 第2グループ

**問** 食品ロス削減について。

**①** 学校での活動を共有する機会を毎年設けることは可能か。

**②** 区全体で「食品ロスゼロ週間」を実施してはどうか。

**答** ①ぜひ先生にも相談し、やり方を考えていただきたい。

**②** 素晴らしい提案であり、関連する会議で貴重な意見として報告し、実施を検討していきたい。

**問** 自然環境を守るために。

**①** ボランティア活動を知ってもらうため、より積極的な広報活動を。

**②** 学校の授業を含め、自然を学ぶ機会を増やすことはできないか。

**答** ①発信のアイデアをいただきながら、実践していきたい。

**②** 色々な方法で環境教育が行われており、その取り組みを広く発信し、地域とともに自然について学ぶことができるよう支援していきたい。

**問** SDGsの周知について。

**①** SDGsの紹介映像を作成し、タブレットを持つ学生へ発信しては。

**②** 学校で、SDGsについて学習する授業を取り入れては。

**③** 学校生活の中で、SDGsを身近に感じられるような取り組みを。

**答** ①区民ニュース等でSDGs関連動画を制作しているため、見られるように、タブレットやSNSを有効活用し周知に努めていく。

**②** 教科書でもSDGsは扱われている。今後も授業で意見交換等を行い、生徒達が実践してほしい。

**③** 既に各学校で様々な取り組みが行われている。自分たちでできることを探究し、SDGsを身近に感じてほしい。



### 第4グループ

**問** 区の自然環境保護と発展のバランスをとるための対策は。

**答** 都市の機能性と自然環境との共生のバランスをとりながら、これからは区民、事業者とともに取り組んでいく。

**問** 路上駐輪問題解決の考えを。

**答** 駐輪場の増設や利用啓発、放置自転車撤去等の駅周辺の環境改善に努めてきた。安全に通行しやすい道、まちにしていきたい。

**問** 現在行っている水害対策の周知やさらなる取り組みについて。

**答** 防災講演会の実施や区民ニュースの放映等による意識啓発を行い、区民が防災を我が事として捉えていけるよう、啓発を続けていく。

**問** 水害のリスクと、本区の魅力の発信をどのように両立させるのか。

**答** 自然豊かな区の魅力を伝えるとともに災害を正しく恐れ、区民が適切な行動をとれるよう啓発を重ねていく。

**問** 区内での文化や地域の交流をさらに進めるべき。

**答** 共生社会実現のために、今後も区としても様々な取り組みを実施していくが、皆さんの学びと活発な交流活動も期待したい。

**問** 受動喫煙のさらなる対策について。

**答** 様々な路上喫煙防止対策や、喫煙者に対する禁煙外来の治療助成等の案内を年間を通じて行っている。今後も啓発を強化していく。

**問** 制服選択制についてもっと広く知らせるべき。

**答** 区内中学校で制服選択制が増えている。すべての人が安心して学校生活を送れるように配慮することは大事であり、今後も進めていきたい。



### 第3グループ

**問** 具体的なプラスチックの再利用案について。

**答** 使用済のペットボトル等は資源として回収し、飲料用ボトルや卵パック等に再生している。来年の4月からはハンガーやバケツ等のプラスチック製品も回収再生していく予定であり、それに向けた準備を進めている。

**問** 「食べきり推進店」を周知するため、ポスターを募集しては。

**答** よいアイデアなので、環境をよくする絵画コンクールのテーマの1つとして取り上げていきたい。

**問** 外国籍の方が住みやすく定住してもらうための区の取り組みは。

**答** 多言語での行政情報の発信やアンケートを行っている。いただいた意見も踏まえて、外国籍の方も住みよいまちづくりを行っていく。

**問** LGBTについての講演会を学校で実施しては。

**答** 講演会等により、性の問題を自分事として一人ひとりが考える機会を設けられないか、教育委員会とも相談しながら考えていきたい。

**問** 緑を増やす事業に中学生を参加させてはどうか。

**答** これまでもグリーンプラン推進校、ウエルカムガーデン校等で地域や学校の緑を増やしてきた。今後もより多くの中学生が緑を増やす事業に参加できるよう、Instagram等で情報発信を行っていく。

**問** イベントや講演会等、SDGsに関する積極的な情報発信を。

**答** 9月25日～11月20日をSDGs推進月間とし、中学生議会もその取り組みのひとつである。イベントや色々な手法を工夫して今後も実施したい。

